

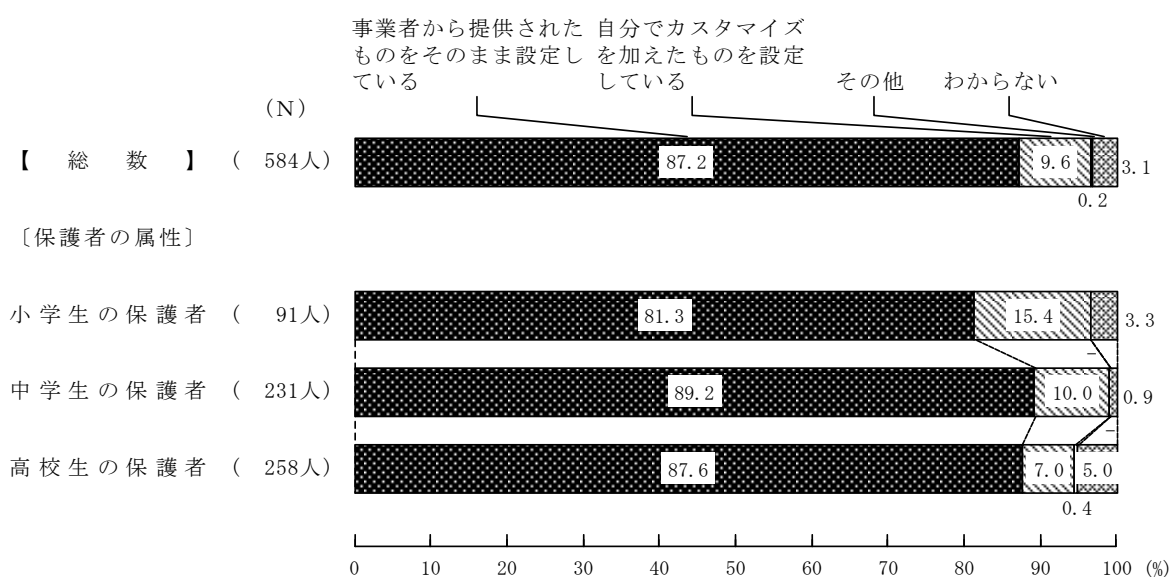
(7) フィルタリング設定方法

Q6でフィルタリングを「使っている」と回答した保護者に、フィルタリングをどのように設定しているかを聞いたところ、「事業者から提供されたものをそのまま設定している」が8割台後半(87.2%)と多くを占めている。一方、「自分でカスタマイズを加えたものを設定している」は1割弱(9.6%)となっている。

学校種別にみると、「事業者から提供されたものをそのまま設定している」は、小学生の保護者で81.3%、中学生の保護者で89.2%、高校生の保護者で87.6%となっている。一方、「自分でカスタマイズを加えたものを設定している」は、学校種が下がるほど多く、小学生の保護者で15.4%、中学生の保護者で10.0%、高校生の保護者で7.0%となっている。

図表Ⅱ-2-1-18 フィルタリング設定方法(学校種別)

<Q6で「1」と答えた、フィルタリングを使っている方に>  
 Q7 【回答票6】 ○○さんが現在持っている携帯電話に利用しているフィルタリングをどのように設定していますか。この中から1つだけお答えください。



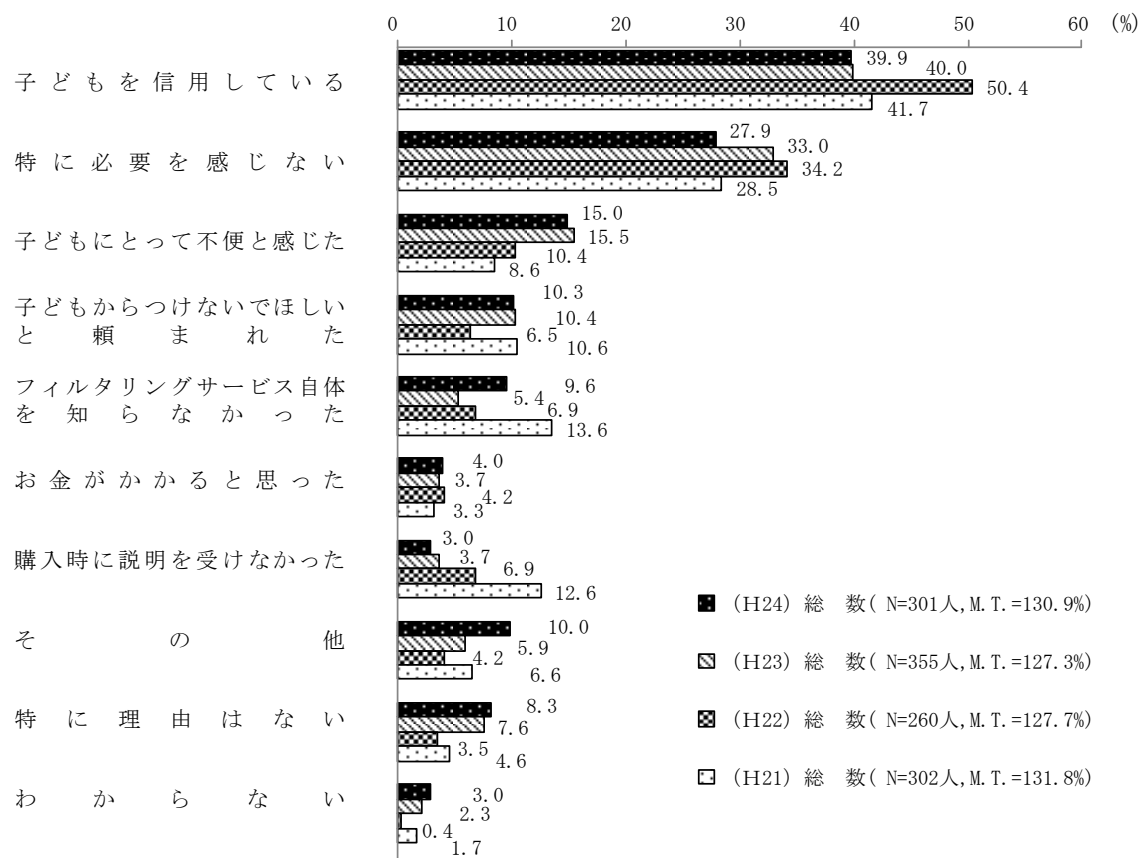
#### (8) フィルタリングを利用していない理由

Q6でフィルタリングを「使っていない」と回答した保護者(301人)に、その理由を聞いたところ、「子どもを信用している」が39.9%と最も多く、次いで「特に必要を感じない」が27.9%と続く。

平成21年度以降の調査結果と比べると、「子どもを信用している」は、22年度(50.4%)から23年度(40.0%)に約10ポイント減少したが、24年度はほぼ横ばい状態となっている。「特に必要を感じない」は22年度(34.2%)から徐々に減少している。また、「フィルタリングサービス自体を知らなかった」は23年度まで減少傾向にあったが(21年度:13.6%、22年度:6.9%、23年度:5.4%)、24年度は9.6%とやや増加した。

図表Ⅱ-2-1-19 フィルタリングを利用していない理由

＜Q6で「2」と答えた、フィルタリングを使っていない方に＞  
 Q8 【回答票7】 フィルタリングを使っていないのはなぜですか。この中から、あてはまるものをいくつかあげてください。(M.A.)



学校種別にみると、「子どもを信用している」は学校種が上がるほど多くなっており、中学生の保護者では3割前半（32.3%）、高校生の保護者では5割弱（48.9%）となっている。

図表Ⅱ-2-1-20 フィルタリングを利用していない理由（学校種別）

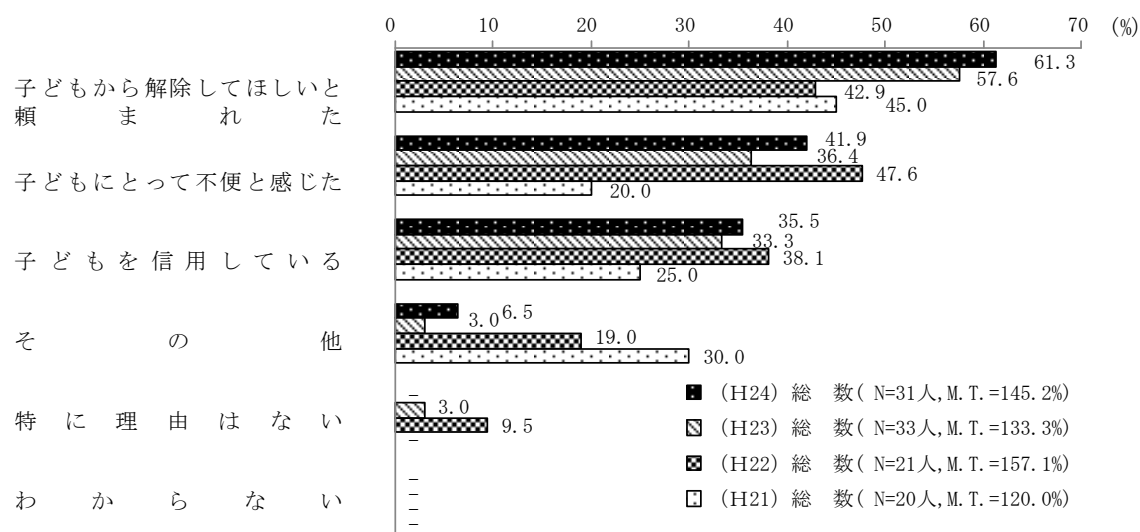
	n (人)	子どもを信用している		特に必要を感じない		子どもにとつて不便と 感じた		子どもからつけられないで いと頼まれた		フィルタリングサービス自 体を知らなかった		お金がかかると思った		購入時に説明を 受けなかった		その他		特に理由はない		わからない	
		人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%			
平成 24 年度	総数	301	39.9	27.9	15.0	10.3	9.6	4.0	3.0	10.0	8.3	3.0									
	[ 学校種別 ]																				
	小学生の保護者	31	9.7	58.1	-	-	6.5	-	6.5	16.1	22.6	-									
	中学生の保護者	93	32.3	29.0	10.8	3.2	9.7	9.7	2.2	16.1	8.6	5.4									
	高校生の保護者	174	48.9	22.4	20.1	15.5	10.3	1.7	2.9	5.7	5.7	2.3									
平成 23 年度	総数	355	40.0	33.0	15.5	10.4	5.4	3.7	3.7	5.9	7.6	2.3									
	[ 学校種別 ]																				
	小学生の保護者	25	12.0	32.0	-	4.0	8.0	4.0	-	16.0	20.0	8.0									
	中学生の保護者	92	35.9	40.2	19.6	9.8	6.5	5.4	2.2	6.5	5.4	2.2									
	高校生の保護者	233	44.6	30.5	15.9	11.6	4.3	3.0	4.7	4.7	6.9	1.7									
平成 22 年度	総数	260	50.4	34.2	10.4	6.5	6.9	4.2	6.9	4.2	3.5	0.4									
	[ 学校種別 ]																				
	小学生の保護者	22	22.7	54.5	-	-	9.1	4.5	-	9.1	4.5	-									
	中学生の保護者	83	47.0	34.9	3.6	3.6	10.8	3.6	9.6	3.6	2.4	1.2									
	高校生の保護者	154	56.5	30.5	15.6	9.1	4.5	4.5	6.5	3.9	3.9	-									
平成 21 年度	総数	302	41.7	28.5	8.6	10.6	13.6	3.3	12.6	6.6	4.6	1.7									
	[ 学校種別 ]																				
	小学生の保護者	38	13.2	36.8	2.6	-	13.2	2.6	13.2	15.8	10.5	-									
	中学生の保護者	91	45.1	29.7	4.4	7.7	13.2	3.3	17.6	8.8	3.3	3.3									
	高校生の保護者	161	47.8	25.5	11.2	15.5	12.4	3.7	9.3	3.7	4.3	1.2									

(9) フィルタリングを解除した理由

Q6でフィルタリングを「使っていたが解除した」と回答した保護者(31人)に、その理由を聞いたところ、19人(61.3%)が「子どもから解除してほしいと頼まれた」、13人(41.9%)が「子どもにとって不便と感じた」、11人(35.5%)が「子どもを信用している」と回答している。

図表Ⅱ-2-1-21 フィルタリングを解除した理由

<Q6で「4」と答えた、フィルタリングを使っていたが解除した方に>  
 Q9 【回答票8】 フィルタリングを解除したのはなぜですか。この中から、あてはまるものをいくつでもあげてください。(M.A.)



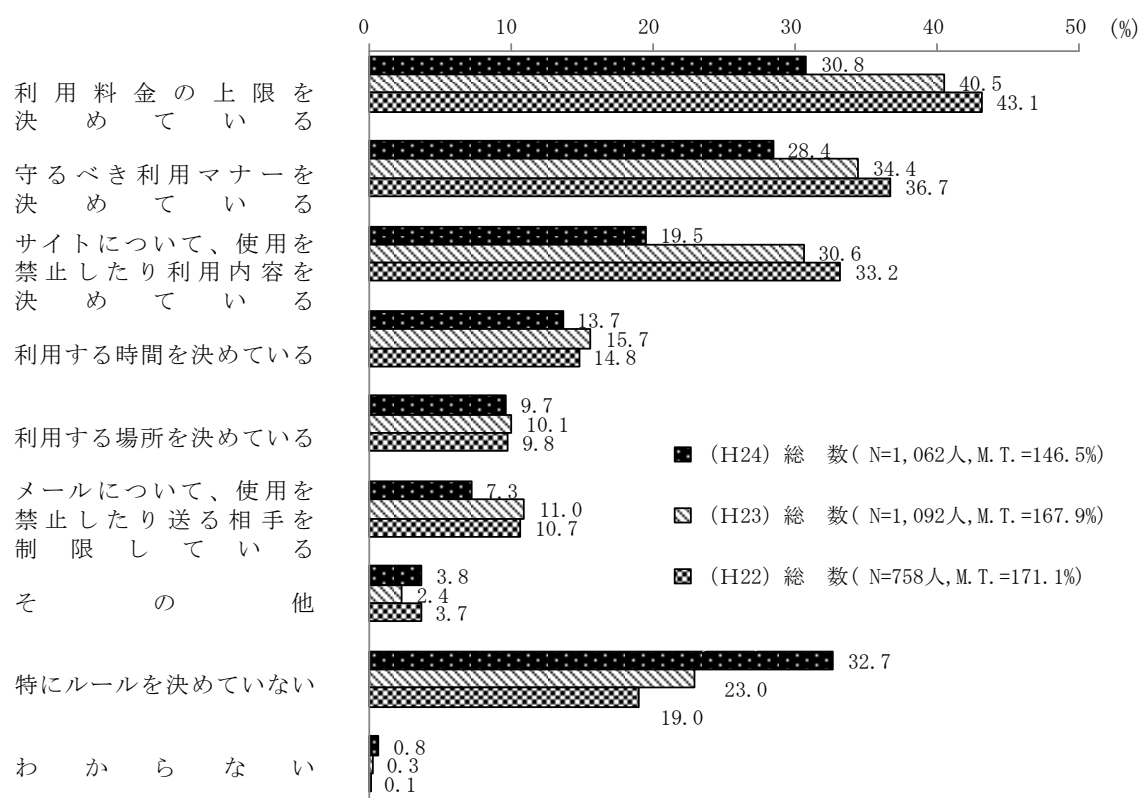
(10) 家庭のルール

「自分専用の携帯電話」又は「家族と一緒に使っている携帯電話」を持っていると回答した青少年を持つ保護者（1,062人）に、家で携帯電話の使い方についてルールがあるかを聞いたところ、なんらかのルールを決めている家庭は6割台後半（66.6%）、「特にルールを決めていない」家庭は3割台前半（32.7%）となっている。決められているルールの中では、「利用料金の上限を決めている」が30.8%で最も多く、次いで「守るべき利用マナーを決めている」が28.4%、「サイトについて、使用を禁止したり利用内容を決めている」が19.5%、「利用する時間を決めている」が13.7%などとなっている。

平成22年度以降の調査結果と比べると、各項目とも減少傾向にあり、一方、「特にルールを決めていない」が増加している。

図表Ⅱ-2-1-22 家庭のルール

<Q1で「1」又は「2」と答えた、〇〇さんが携帯電話を持っている方に>  
 Q10 【回答票9】あなたは、〇〇さんが携帯電話を使うことについて、何かルールを決めていますか。この中から、あてはまるものをいくつかあげてください。(M.A.)



学校種別にみると、「利用料金の上限を決めている」は、学校種が上がるほど多くなり、小学生の保護者では 13.9%であるが、中学生の保護者では 29.0%、高校生の保護者では 38.6%となっている。一方、「メールについて、使用を禁止したり送る相手を制限している」は、学校種が下がるほど多くなり、高校生の保護者では 1.7%とほとんどみられないが、中学生の保護者では 1 割弱（8.1%）、小学生の保護者では約 2 割（20.3%）となっている。

平成 22 年度以降の調査結果と比べると、なんらかのルールを決めている家庭は、いずれの学校種でも減少傾向にある。

図表Ⅱ-2-1-23 家庭のルール（学校種別）

	n (人)	利用料金の上限を決めている	守るべき利用マナーを決めている	しサイト利用内容を決めて、使用を禁止	利用する時間を決めている	利用する場所を決めている	制限している相手の	メールについて、使用を禁止	その他	ルールを決めている(計)	特にルールを決めていない	わからない
		人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成 24 年度												
総数	1,062	30.8	28.4	19.5	13.7	9.7	7.3	3.8	66.6	32.7	0.8	
[ 学校種別 ]												
小学生の保護者	187	13.9	26.7	16.0	14.4	11.2	20.3	8.6	61.0	37.4	1.6	
中学生の保護者	383	29.0	31.1	25.8	19.8	13.1	8.1	4.4	74.7	24.3	1.0	
高校生の保護者	482	38.6	26.8	15.8	8.5	6.6	1.7	1.5	62.2	37.6	0.2	
平成 23 年度												
総数	1,092	40.5	34.4	30.6	15.7	10.1	11.0	2.4	76.7	23.0	0.3	
[ 学校種別 ]												
小学生の保護者	136	16.2	30.9	27.9	12.5	15.4	31.6	7.4	71.3	27.9	0.7	
中学生の保護者	368	34.8	42.4	39.1	23.1	12.2	14.4	2.4	82.3	17.4	0.3	
高校生の保護者	579	49.7	30.6	26.1	11.9	7.6	4.0	1.2	74.8	25.0	0.2	
平成 22 年度												
総数	758	43.1	36.7	33.2	14.8	9.8	10.7	3.7	80.9	19.0	0.1	
[ 学校種別 ]												
小学生の保護者	98	23.5	33.7	29.6	17.3	12.2	37.8	6.1	81.6	18.4	-	
中学生の保護者	286	40.6	39.5	45.1	21.3	14.7	11.5	3.8	86.0	14.0	-	
高校生の保護者	373	50.4	35.1	25.2	9.1	5.4	2.9	2.9	76.7	23.1	0.3	

(11) ルールの遵守

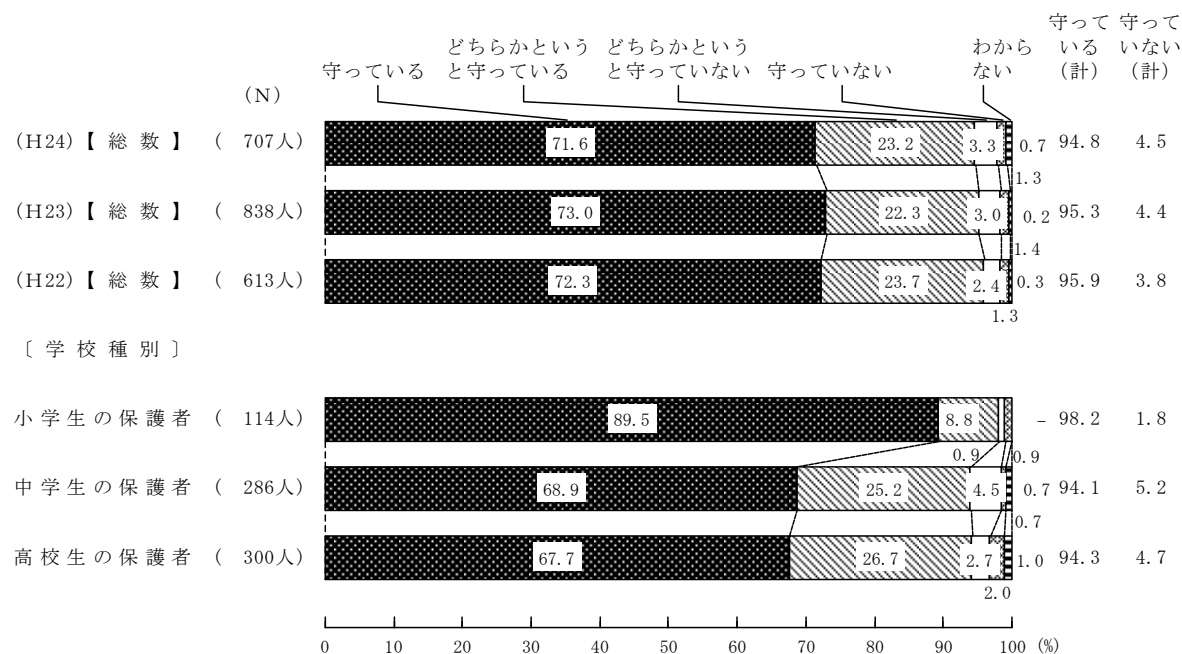
子どもの携帯電話の使い方について何らかのルールを決めていると答えた保護者（707人）に、子どもがルールを守っていると思うかを聞いたところ、「守っている」が71.6%、「どちらかというど守っている」が23.2%で、両方を合わせた『守っている（計）』は94.8%となっている。

平成22年度以降の調査結果と比べても、大きな変化はみられない。

学校種別にみると、「守っている」は、小学生の保護者で約9割（89.5%）と多くなっている。また、『守っている（計）』は、いずれの学校種でも9割以上となっており、中学生の保護者（94.1%）と高校生の保護者（94.3%）で9割台半ば、小学生の保護者では9割台後半（98.2%）となっている。

図表Ⅱ-2-1-24 ルールの遵守（学校種別）

<Q10で「1～7」のいずれかを答えた方に>  
 Q11 【回答票 10】 ○○さんは、そのようなルールを守っていると思いますか。この中から1つだけお答えください。





青少年が携帯電話の使い方のルールを守っているかについて、青少年の回答（青少年調査Q10）（第1章第1節（11）（55頁））と保護者がどの程度認識しているか（Q11）を比較したところ、「守っている」および『守っている（計）』については、いずれの学校種でも青少年と保護者の間に大きな差はみられない。

図表Ⅱ-2-1-25 ルールの遵守（青少年と保護者の比較）

	n (人)	守 っ て い る	守 ど っ ち て ら い か と い う と	守 ど っ ち て ら い か と い う と	守 っ て い な い	わ か ら な い	守 っ て い る (計)	守 っ て い な い (計)
	人	%	%	%	%	%	%	%
青少年全体	550	72.7	22.2	3.3	1.6	0.2	94.9	4.9
保護者全体	707	71.6	23.2	3.3	1.3	0.7	94.8	4.5
[学 校 種 別]								
小学生	96	85.4	12.5	2.1	-	-	97.9	2.1
小学生の保護者	114	89.5	8.8	0.9	0.9	-	98.2	1.8
中学生	233	69.5	23.2	4.7	2.1	0.4	92.7	6.9
中学生の保護者	286	68.9	25.2	4.5	0.7	0.7	94.1	5.2
高校生	215	70.7	26.0	1.9	1.4	-	96.7	3.3
高校生の保護者	300	67.7	26.7	2.7	2.0	1.0	94.3	4.7

(12) 携帯電話を購入する際、子どもが使用する旨を販売業者に伝えたか

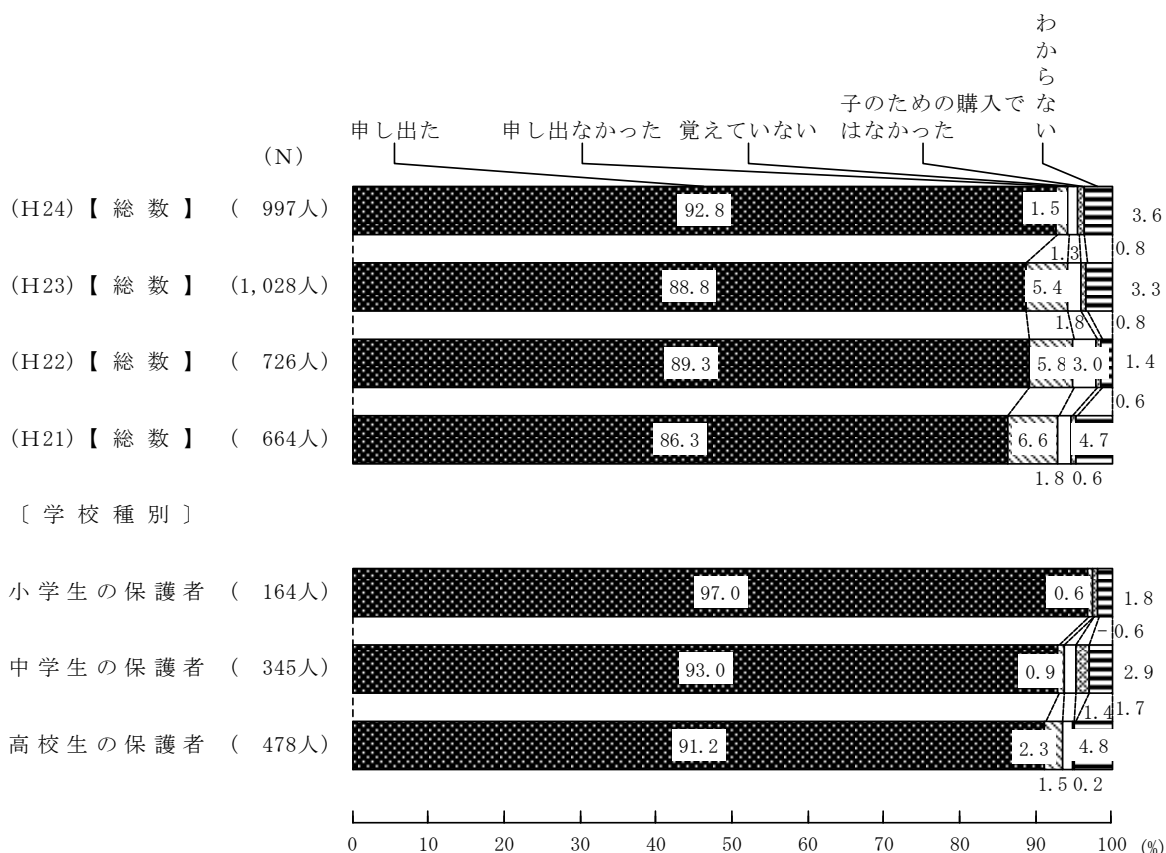
子どもが「自分専用の携帯電話を持っている」と回答した保護者（997人）に、携帯電話を購入する際、販売業者に対して子どもが使用することを伝えたかを聞いたところ、9割台前半（92.8%）が「申し出た」と回答しており、「申し出なかった」は1.5%にとどまっている。

平成23年度の調査結果と比べると、「申し出た」はやや増加している。

学校種別にみると、学校種が下がるほど「申し出た」は多くなり、小学生の保護者では9割台後半（97.0%）となっている。

図表Ⅱ-2-1-26 携帯電話を購入する際、子どもが使用する旨を販売業者に伝えたか  
(学校種別)

<〇〇さんが自分専用の携帯電話を持っている方に（Q1で「1」と回答）。  
 Q1で「2」と回答した方は5ページのQ14へ>  
 Q12 〇〇さんのために携帯電話を購入する際に、販売業者に対して「子どもが使用する」旨を申し出ましたか。



(13) 販売業者からフィルタリングに関する説明を受けたか

子どもが「自分専用の携帯電話を持っている」と回答した保護者（997人）に、携帯電話を購入する際、販売業者からフィルタリングに関する説明を受けたかを聞いたところ、「説明があった」は8割（80.0%）で、「説明がなかった」は1割弱（7.1%）、「覚えていない」は5.9%となっている。

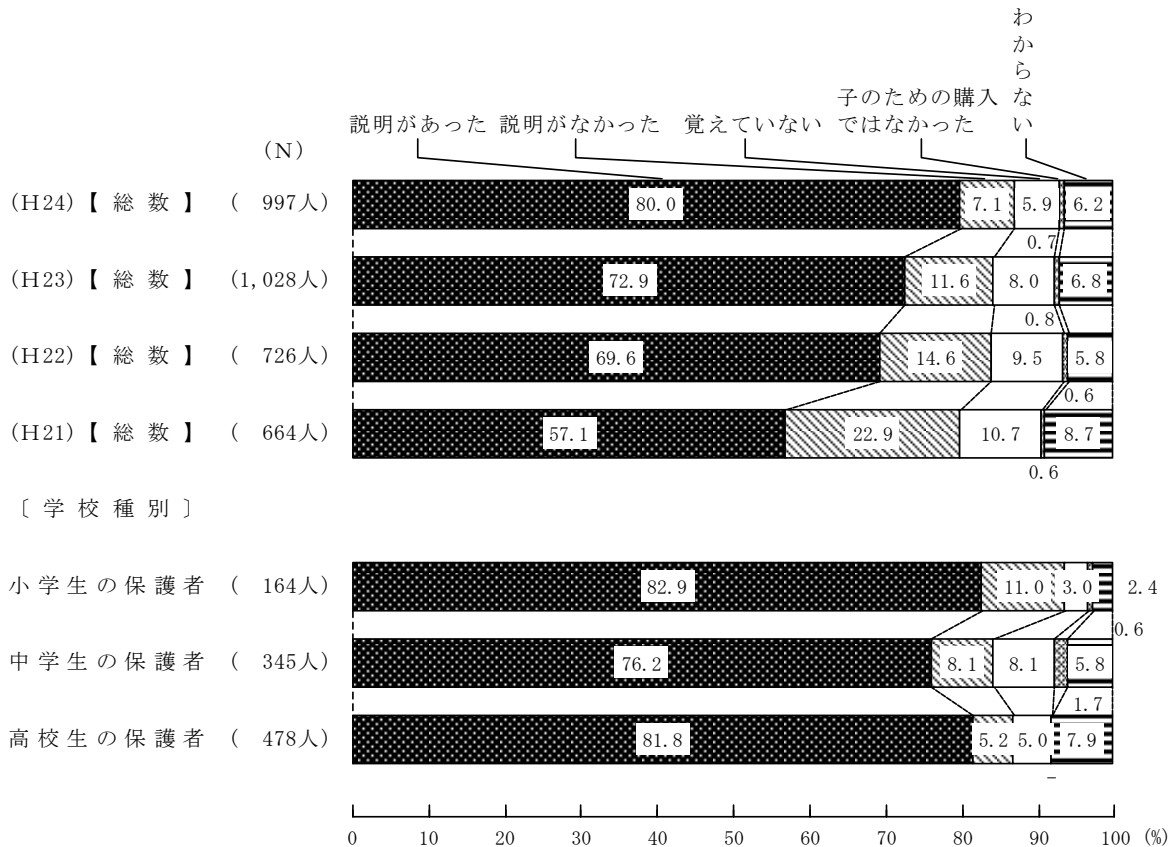
平成21年度以降の調査結果と比べると、「説明があった」は毎年増加傾向を示しており、23年度（72.9%）から約7ポイントの増加となっている。これに対して、「説明がなかった」は毎年減少傾向を示しており、23年度（11.6%）から7.1%まで減少している。

学校種別にみると、「説明がなかった」は、小学生の保護者で11.0%、中学生の保護者で8.1%、高校生の保護者で5.2%と、学校種が上がるに伴って少なくなっている。

図表Ⅱ-2-1-27 販売業者からフィルタリングに関する説明を受けたか（学校種別）

<〇〇さんが自分専用の携帯電話を持っている方に（Q1で「1」と回答）。  
 Q1で「2」と回答した方は5ページのQ14へ>

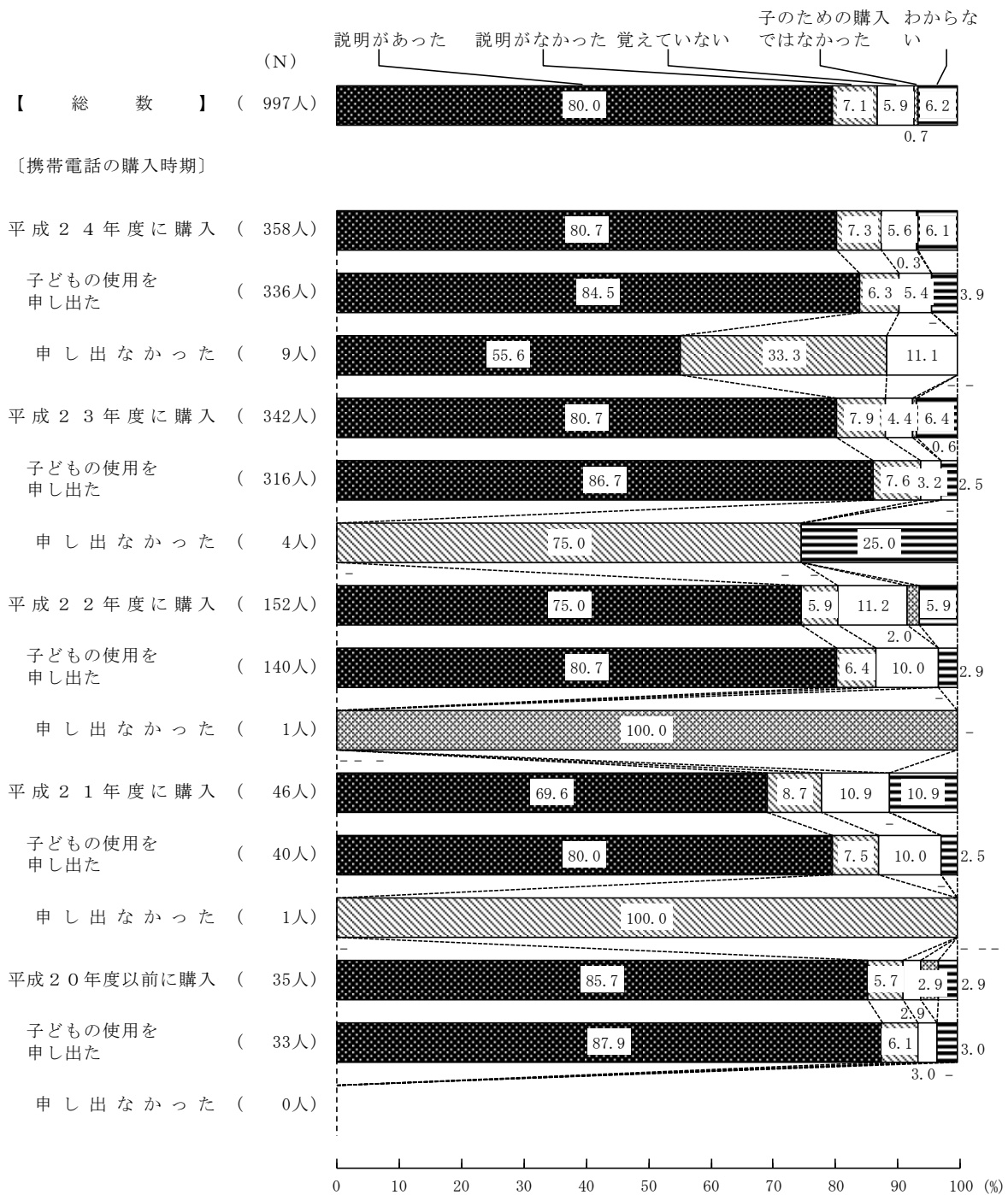
Q13 〇〇さんのために携帯電話を購入する際に、販売業者から、フィルタリングに関する説明がありましたか。



携帯電話の購入時期別にみると、「説明がなかった」は、平成 20 年度以前が 5.7%、21 年度が 8.7%、22 年度は 5.9%、23 年度は 7.9%、24 年度は 7.3%となっていて、購入時期による大きな差はみられない。

さらに子どもの使用を申し出た保護者について携帯電話の購入時期別にみても、「説明がなかった」は、平成 20 年度以前が 6.1%、21 年度が 7.5%、22 年度が 6.4%、23 年度が 7.6%、24 年度が 6.3%と、購入時期による大きな差はみられない。

図表Ⅱ-2-1-28 販売業者からフィルタリングに関する説明を受けたか  
(携帯電話の購入時期別)



\*購入時期について

自分専用の携帯電話を持っていると回答(保護者票Q1=1)した中で、青少年の現在の学年(青少年票F3)と使い始めた学年(青少年票Q3ア・イ)から算出した。